

時は積み重な。

今までの日常が大きく変わった一年から新しい年度にかわろうとしています。

臨時休業、分散登校を経て、ようや

く全校生徒が通常登校し、学校が再開できた時はすでに5月下旬でした。

学校再開後も感染症拡大の不安の中、本校の大規模改修工事も重なって、いろいろと不便を感じたことも多かったことと思います。楽しみにしていた行事の予定が変更になったり、集会や体験活動も制限されたりしました。

そんな中でも、朝明中生のみんなは、いつも明るく、前向きに挑戦をし続け、制限下でも、毎日の授業はもちろん、体育祭や文化祭をはじめ、いろいろな行事を見事にやり遂げました。そんな姿に、こちらまで元気をもらいました。

また、臨時休校中に会えなかった友だちと学校再開後に会えた喜びや、家族と元気に暮らせたことへの感謝の気持ち、普段何気なく生活している日常は、様々な人々の支え合いで成り立っていることなど、コロナ禍の制限の中だからこそ、それまで当たり前であったことのありがたさを、あらためて気づかれたこともありました。

そして何より、コロナ禍のこの一年を大過なく送ることができたのは、ご家庭でのご協力なくしては決してありえませんでした。心より感謝申し上げます。

この一年の時間は、単に流れただけではなく、確実に積み重なって、子どもたちの成長につながっていくものと確信しています。

第73回卒業証書授与式



3月8日（月）、改修工事を終えたばかりの体育館で、第73回朝明中学校卒業証書授与式を迎えることができました。卒業生と教職員、保護者の方々、来賓代表、学校関係者の皆様、在校生代表に見守られ、当日は177名の卒業生に直接卒業証書を手渡すことができました。

保護者の皆様、学校関係者の皆様、本当にありがとうございました。この日を無事にむかえられましたことは、皆様のご協力、ご援助のたまものと感謝にたえません。

おかげさまで、素晴らしい卒業証書授与式になりました。朝まで降っていた雨もすっかり上がり、前途を祝福するかのように春の陽射しが降り注ぎました。3年生の皆さん、卒業おめでとう！



 生徒昇降口には、卒業生が在校生に送ったメッセージが掲示されていました。それぞれのカードには、「支えてくれてありがとう」「朝明中の伝統を受け継いで」「部活も勉強も頑張る！」といった後輩への感謝の気持ちやエールなど、様々な想いが書かれていました。バトンは確かに引き継がれました。



朝明中学校通信「和学鍛」は本号をもって本年度は最終号とさせていただきます。今後も子どもたちの健全育成のために、家庭、地域、学校がそれぞれの役割を果たし、連携して取り組んでいけるようご協力をお願いします。1年間ありがとうございました。(学校長)